

エツチなエルフ

との

7

ダーク
エルフの
姫君と
いちや
こら
ツクス

暮らし方

Presented by kasei

かせい



とあるダークエルフの
里に王国の軍が
いま迫っていた

ヒュ
オオ

あー
テストス

カチ

ダークエルフの諸君
わが王国の
軍門へ下れ!!

美姫と名高い
メルディアを差し出せば
悪いようにしない

もし拒否すると
いうのならば
武力行使も
じさめぞ!!

※イメージ図

バ
シ

我が名は
メルディア

人間よりの長より
全権を委任された
我が告げる

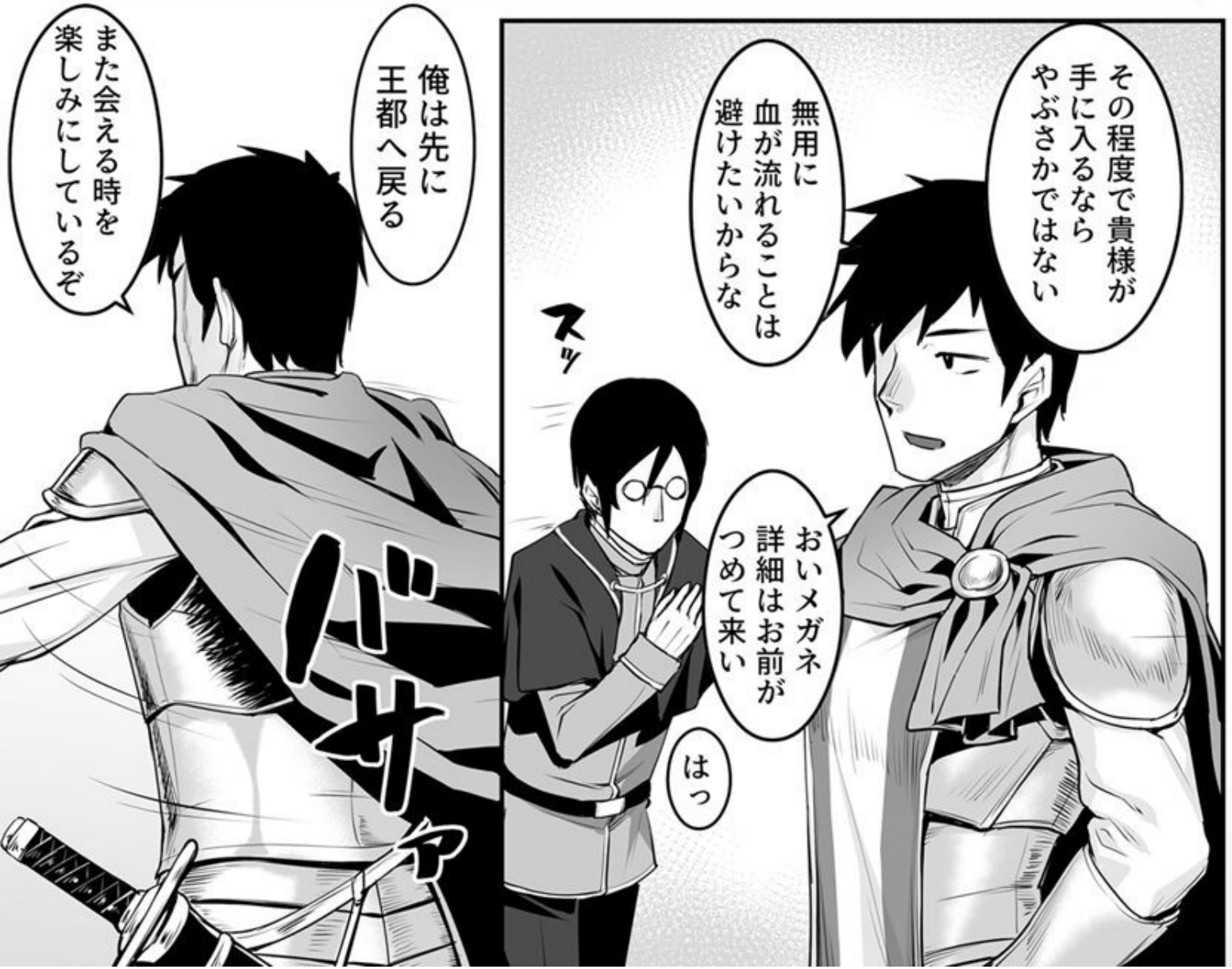


なんという
魔力の奔流だ

強力な魔術の
使い手でもあると
いうのは事実か

あの力が手に入れば
王国ももしかしたら





しばらくして
メルディアが
離宮へ入ったと

王のもとへ
報告が届いた

ついにこの時が
きたな

カチャ

待ち焦がれて
いたぞ
メルディアよ

お久しぶりです王様
同盟の証として我が身を
あなたに捧げましょう

フツ

!?

ポカロン

え？
君はいったい
誰だ…

は？



そんなことにな
っていたんですね

おそらく出所は
父でしょう

それであなは
噂を確かめもせず
兵を挙げたと……
バカですか

噂どおりじゃ
なくて
残念でしたね
お・う・さ・ま

で今更わたしを
受取れないとでも
いますか？

カチン

きや

ポッ

あ

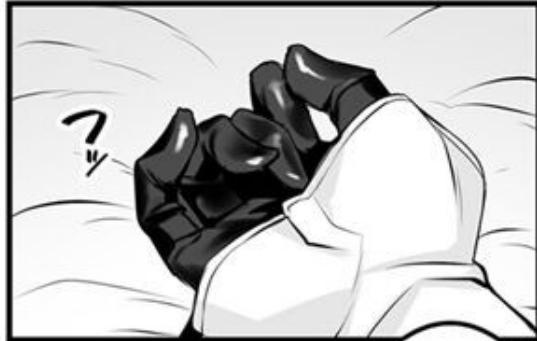
王様？

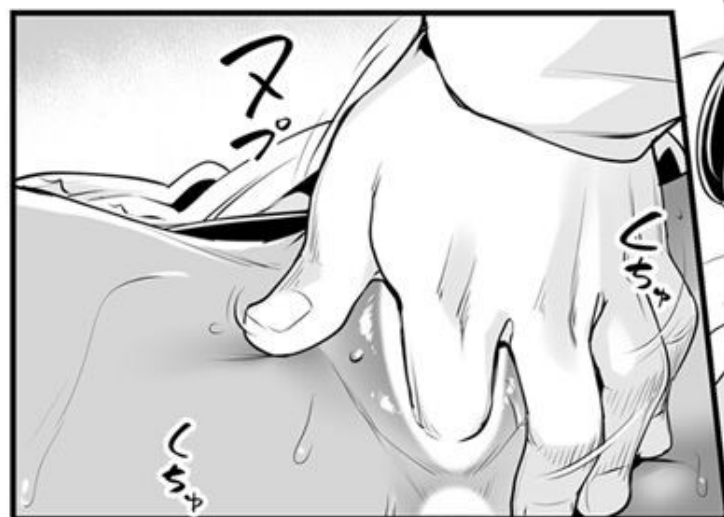
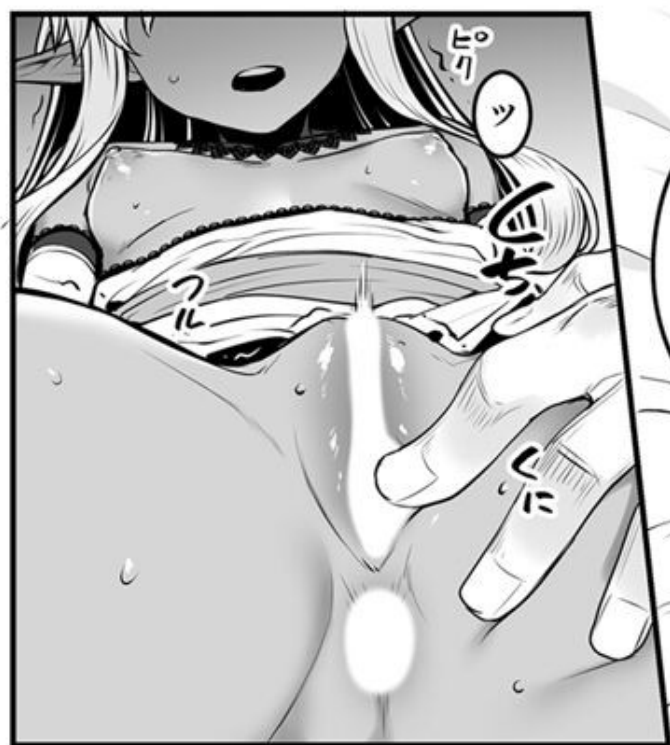
ドサ

フン
たしかに多少の
思い違いはあった
かもしれんが

お前は今でも
十分魅力的だ

あおい果実
というのも一興





あう
恥ずかしいです

じっと
見られると
カアア

メルディア
きれいだぞ

もう調子の
良いこと言って

もじ

もじ









ああああ!?

あ

でて

ドク

ドク

ブリ

んあ

ドク

ブリ

ブリ

おわったん
ですか…

ハ

ハ

ハ

ズボ

ズボ



よく
頑張ったな

ありがとうよ
だがこういうのは
お互い楽しく
ないとな

そういう
ものですか？

ナデナデ

痛かった
ですが

なんででしょう
不思議と悪くは
ありませんでした

まだ異物感が
強いかもしれないが

あっうう

時間はある
お前を女の身体に
開発してやるからな

えっ



あるときには
政務の最中にも

王様っ
仕事中じゃ

じた
ばた

あっ

なにやって
るんですかつ

ふあ

もうっ

また
メガネさんに
怒られますよ

あっ

そんな
とこまで

こういうのは
夜にっ







入った

んっふあ

コッ

ミテ

メルディア
どうだ

大丈夫です
異物感は
ありますけど

いたくは
ないです

さす

フル

フル

ワキ

ワキ



んっ

うっあ
そのよろしく
願います?

カア

ドキ

ドキ

合

そろそろ
いいか?
お前も気持ち
よくなっ
てくれると嬉しい

だもつと
良くなるように
してやるからな

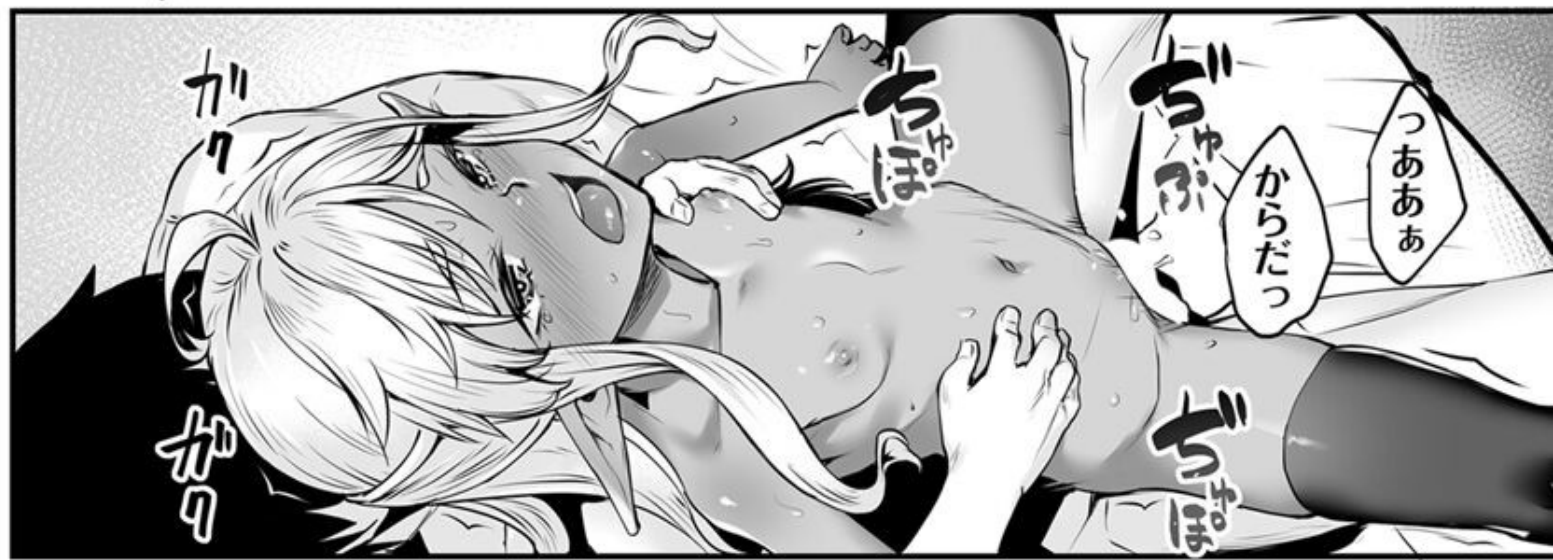
むにゅ
んっ

そんな
私の
なんか
触っても
楽しくない
でしょう

メルディア
お前のいろんな
顔をみせてくれ

王様…







メルディア
イクぞ!!

ひう

かり

あつ

かり

んあ

どろ

どろ

どろ

んっあああ
でてっ

どろ

どろ

どろ

ろ





孤立したままでは
戦火に巻き込まれた
時に手遅れに
なってしまいます

私はそれを
なんとか
したくて

だから大国でない
あなたの申し出は
都合が良かったのです



私達は長く
閉鎖的に
ありました



種族同士の交流の
きっかけになったら
良いと思って

その子供が
欲しいんです



我々は子供が
出来にくいので

これから
お願いしたくて
ですね

そんなこと
言われたら
応えないわけには
いけないな

寝られると
思うなよ

えっ

待って下さい
王様ッ!?

なにも
今すぐとは

ああっ

まって

あっ





あとがき

お買い上げありがとうございます。

本編では使いませんでしたが、
設定としては
国力が乏しい小国の若い王様が
比較的近隣のダークエルフの知識と
噂の美女を欲して
兵を挙げたとか何とか

ふんわり考えはしたのですが
やりだしたらキリが
なさそうだったので
今回の形に落ち着きました。

かせい





エッチなエルフとの暮らし方 ～ダークエルフの姫君といちゃこらックス～

(7)

著者 かせい

発行 FILL-IN

この物語はフィクションです。登場する人物・事件・団体・名称等は架空であり、実在のものとは一切関係ありません。

収録されている内容は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、発売当時のまま掲載しています。

本作品の一部あるいは全部を無断で複製・転載・配信・送信・放送・譲渡またはアップローダーサイトに掲載する事を禁止します。

本作品の使用につきましては、あらかじめ弊社宛に許諾をお求め下さい。